あさまやまかざんたんけん
浅間山火山探険ノート

～天明三年の噴火～

年　　組　名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

【峰ノ茶屋(みねのちゃや)】

浅間山(あさまやま)からでてきた軽石(かるいし)が降りつもっています。

軽石(かるいし)というのは、マグマからガスが抜けて固まったものです。

☆軽石(かるいし)の層(そう)をスケッチしてみましょう☆

問題

○ 軽石(かるいし)は、何mくらいつもっていますか？

○ 軽石(かるいし)の特徴(とくちょう)を３つ書いてください。（重さや色など）

マグマの中にはガスが入っていて、それがいきおいよく飛び出してきて噴火(ふんか)がおこります。

コーラの中にも、マグマと同じように「炭酸(たんさん)ガス」というガスが入っています。どんなことをしたらコーラが噴火(ふんか)するでしょうか？

☆コーラ噴火(ふんか)実験の様子をスケッチしてみましょう☆

問題

○コーラ噴火(ふんか)実験では、コーラを振ったり、ラムネを中に入れてコーラを噴火(ふんか)させました。では、火山はどんなことがおきると噴火(ふんか)するでしょうか？

【六里ヶ原(ろくりがはら)】

浅間山(あさまやま)は、今から約 200 年前の江戸時代の天明(てんめい)3 年（1783 年）に噴火(ふんか)しました。今でも頂上から煙(けむり)をだしています。

☆浅間山(あさまやま)をスケッチしてみましょう☆

問題

○ 浅間山(あさまやま)の高さは、何メートルでしょうか？

○ 六里ヶ原(ろくりがはら)から浅間(あさま)の頂上まで何キロあるでしょうか？

○ 1783 年に浅間山(あさまやま)から流れた溶岩の名前はなんでしょう？

【鬼押出し（おにおしだ）浅間園（あさまえん）】

鬼押出し（おにおしだ）溶岩は、1783 年に浅間山（あさまやま）の頂上から流れてきました。

溶岩はブロックのようにゴツゴツしていますが、このゴツゴツした溶岩の下には「あんこ」のようなかたまりの溶岩がかくれています。

☆溶岩の様子をスケッチしてみましょう☆

問題

○溶岩はどのくらいの速さで流れてきたでしょうか？

溶岩をルーペを使って見てみましょう。

☆ルーペで見た溶岩をスケッチしてみましょう☆

問題

○つり橋があるところの谷は、川のはたらきによって出来上がった谷ではありません。では、どのようにして谷ができたのでしょうか？

【プリンスランド】

ロータリーのところにある大きな岩は、黒岩（くろいわ）と呼ばれている溶岩です。

黒岩（くろいわ）は、元々は鬼押出（おにおしだ）し溶岩と同じ溶岩です。

1783 年に、浅間園（あさまえん）のつり橋の近くで大爆発（だいばくはつ）がおきて、沢山の土と一緒に黒岩（くろいわ）が流れてきました。その時に流れてきたものを、「土石（どせき）なだれ」といいます。

1783 年には、1400 人くらいの人が土石（どせき）なだれに飲み込まれました。

☆ロータリーの黒岩（くろいわ）の上に登ってみましょう☆

問題

○ 黒岩（くろいわ）の高さは、どれくらいでしょうか？

○ 黒岩（くろいわ）はどのくらいの速さで流れてきたでしょうか？

【鎌原観音堂（かんばらかんのんどう）】

土石なだれによって、鎌原村という村がまるごと飲み込まれてしまいました。このときに、463 人の村人も一緒に飲み込まれ、観音堂（かんのんどう）に避難（ひなん）していた 93 人だけが助かりました。

観音堂（かんのんどう）には 15 段ある石段があります。この石段は、昔は 50 段ありました。残りの 35 段は土の下に埋（う）まっています。

☆観音堂（かんのんどう）でおまいりしてみましょう☆

観音堂（かんのんどう）の説明を聞いた感想を書きましょう

金井智之　2006 年 12 月